



郷土歴史資料館  
公式 Instagram  
はこちら

令和7年度秋季企画展  
展示品紹介！

現在開催中の企画展「越前の瓦～その再興と発展～」  
の中でも、特におすすめの展示品をご紹介します！

画像の展示品は、あわら市沢の春日神社で使われていた鬼瓦です。近年の研究によって、この鬼瓦は“滝瓦”の元祖が作った、最初の鬼瓦である可能性が高いことがわかりました。

昭和初期、あわら市では滝地区を中心に、越前で作られる瓦の約3分の1が生産されていましたが、この鬼瓦は、そのきっかけともいえる貴重な品と評価できます。

期 間 10月4日（土）～12月7日（日）

ところ 郷土歴史資料館 企画展示ゾーン ほか

入場料 300 円

滝地区で最初に作られた  
鬼瓦（江戸時代）



願慶寺文書 ▶  
吉崎御坊総絵図



新たな市指定文化財の紹介  
「願慶寺文書」

願慶寺文書は、吉崎地区・願慶寺に伝わる、室町時代から昭和時代にかけての古文書群です。

これらには、寺の由緒に関するものや本山とのやり取り、福井藩との関わりを示す文書などが含まれています。また、江戸時代に吉崎地区周辺を描いた絵図も含まれており、吉崎地区の変容や動向を知ることができます。

このように、単に寺院としての歴史を伝えるだけでなく、吉崎地区の歴史を知るうえでも貴重な資料であることから、令和7年7月31日にあわら市指定文化財となりました。

郷土歴史資料館（金津本陣 IKOSSA 2 階）  
休館日 月曜日・第4木曜日（祝日の場合はその翌日）

開館時間 9時30分～18時（最終入館17時30分）  
問合せ ☎ 73-5158 ☎ 73-1038 ✉ maibun@city.awara.lg.jp

## 栄養 ひとくちメモ



問合せ 子育て支援課 ☎ 73-8021

### 幼児期のおやつ

幼児期のおやつには、「食事でとりきれなかった栄養を補う」という大切な役割があります。お子さんに与える際は、「食事のひとつ」として考えるようにしましょう。目安は、1日の栄養量の10～20%（約100～200kcal）で、1日1～2回程度です。白湯や麦茶などと一緒に与えるようにしましょう。

今回は、お家で簡単に作れる手作りおやつをご紹介します！市内こども園の給食でも提供されているおやつです。

### 豆腐のスコーンの作り方

材料 / 子ども4人分 .....  
絹ごし豆腐 : 40 g  
ホットケーキミックス : 80 g  
サラダ油 : 小さじ2  
いちごジャム : 40 g

豆腐が入っているので、生地がなめらかに仕上がります。人参やほうれん草、さつまいもなどを加えても、とてもおいしくいただけます！手でまとめる工程は、小さなお子さんでもできますので、ぜひ一緒にチャレンジしてみてください★

- ①ボウルに豆腐を入れ、泡だて器でよくつぶす。
- ②①にホットケーキミックスとサラダ油を加えて、よく混ぜる。
- ③ある程度混ざってきたら、手で一口サイズにまとめる。
- ④180℃に予熱したオーブンで12分程度加熱して出来上がり！  
お好みでジャムやはちみつなどを付けても、おいしくいただけます。

【栄養 / 子ども1人分】

エネルギー：121kcal たんぱく質：2.2g 脂質：2.7g カルシウム：8mg 鉄：0.1g 食塩：0g



好評  
開催中！

凱旋  
個展

ながさかまご  
**長坂真護展**  
still + BLACK STAR  
supported by セーレン

最新情報は  
こちらから



会期 **12.14** 日 まで

時 間 10：00～17：00（最終入場 16：30）

休館日 月曜日（祝日の場合開館、翌平日休館）

観覧料 一般300円、65歳以上・障がい者150円、  
高校生以下・障がい者の介護者（当該障がい者1人につき1人）無料

電子廃棄物の集積地であるガーナのスラム街での支援活動、表現の原点となる路上での絵描き時代、創作の森での滞在を経て生まれた新たな表現、平和への祈り、そして多様性へのまなざし —  
アートを通して社会課題と向き合う長坂真護さんの情熱を作品から感じてください。



「We are same planet」2021 © MAGO CREATION



▲ 会期中、長坂真護さんが不定期で公開制作中！「Ghana's Flag 2020」2020 © MAGO CREATION



「Moon Tower」2025 © MAGO CREATION

「アートドキュメント2025 受贈記念  
時空を旅する 奈良原一高の写真」開催記念  
市民大学講座「時空の旅 奈良原一高の写真」

西洋近代美術史および写真史が専門であり、写真家・奈良原一高の作品研究・展覧会企画に長年携わってきた第一人者、蔦谷典子氏が、奈良原の写真の魅力を解説します。

日時 / 2026年1月18日（日） 13:30～15:00  
会場 / 金津創作の森美術館アートコア ミュージアム-2  
講師 / 蔦谷典子 氏（前・島根県立美術館学芸課長）  
参加費 / 無料  
定員 / 50名（事前予約制）

金津創作の森 フォトコンテスト 作品募集！  
テーマ 「光」・・・私が「光」を感じた瞬間

締め切り / 12月28日（日）まで

※プロ、アマチュア問いません。  
スマホで撮影してWEBから簡単にご応募できます。

最優秀賞  
賞金5万円



奈良原一高  
《砂漠を走る車の影〈消滅した時間〉より》  
1971年  
金津創作の森美術館所蔵  
©NARAHARA IKKO ARCHIVES

福井の自然や街並み、日常の暮らしの中で感じた「美しい光」を、あなたの視点で写真に収めてみませんか？  
風景や光景、何気ない瞬間の発見など、あなたの心に残る一枚をぜひご応募ください。



お申込みはこちらから



ご応募はこちらから

